

## 緊急時における休業及び登下校について

緊急時（風水害・大地震・重大事案が発生し、児童の安全確保が必要な場合）、状況を把握しながら原則として以下のような対応をしていきます。緊急時の留意事項や避難場所など、お子様とよく話し合っておいてください。

### 1 風水害の場合

#### (1) 児童が自宅にいる場合（登校前）

①羽島市に**警報（暴風，大雨，洪水，大雪）**が発令されている場合

	内 容	措 置
ア	警報が解除されるまで	家庭において待機する。
イ	始業時刻の2時間前（6:10）までに警報が解除された場合	通常どおり登校する。
ウ	始業時刻の2時間前から午前11時までに警報が解除された場合	解除後2時間を経てから授業を開始する。
エ	午前11時以降に解除された場合	休業とする。（外出は控える。）

※1 イ、ウの場合において、道路や橋の流失・家屋や樹木の倒壊などで危険な場合は登校しなくてもよい。この場合、遅刻や欠席にはならない。

※2 **警報（暴風，大雨，洪水，大雪）**が発表されている場合，“すぐメール”による配信は、改めて行わない。

#### (2) 児童が学校にいる場合（登校後）

①羽島市に**警報（暴風，大雨，洪水，大雪）**が発令され、授業の打ち切りが決定された場合や、雷等が長く続き、帰宅が困難であると判断した場合 “すぐメール” 配信

	内 容	措 置
ア	学校待機⇒引渡し下校 ※全員	「引渡し下校」の“すぐメール”を配信 ○保護者が学校に来て、一人一人確実に引き取る。 ※詳細は、葉12,13ページをご参照ください。

②羽島市に**警報（暴風，大雨，洪水，大雪）**が発令されていないが、児童の安全のために授業を打ち切り、下校を早める場合 “すぐメール” 配信

	内 容	措 置
ア	引率下校 ※教師の引率で下校をする <u>緑色のカード</u> を持つ児童	(1)授業を中止して、教師の引率で集団下校する。 ※都合のつく保護者は、通学路を通過して学校へ向かい、児童の集団に同伴してください。
イ	学校待機⇒引渡し下校 ※引渡し下校をする <u>ピンク色のカード</u> を持つ児童	(2)下校が早くなった場合、基本的に家庭が留守になっている等の理由で、引率下校をしないで、学校で待機し、引渡し下校をする。

(3) 警報(暴風, 大雨, 洪水, 大雪)の発令が予想され, 発表前に休業, 授業の打ち切りが決定された場合

“すぐメール” 配信

- ① 通学後に打ち切りを決定した場合, (2) - ②と同様とする。
- ② 前日に決定した場合, 休業となる。

※前日の決定は, 原則として下校前に連絡する。

## 2 校区内・校区近隣で重大事案が発生した場合(大地震含む)

### (1) 児童が自宅にいる場合(登校前)

- ① 事実確認後に学校長の判断により, 「平常通り登校」「自宅待機」「始業を遅らせる」等を決定する。
  - ア “すぐメール”で学校の対応を配信する。指示がない場合は安全に留意し平常通り登校する。
  - イ 登校時には可能な範囲で保護者が同伴する。

### (2) 児童が登校中

- ① 「自宅」か「学校」の近い方へ避難する。場合によっては, 近所の家や近くの大人に救いを求める。

### (3) 児童が学校にいる場合(登校後)

- ① 事実確認後に学校長の判断により, 下校方法を決定し, 決定事項を“すぐメール”で配信する。

### (4) 事案沈静までお願い

- ① 登下校の際には保護者の付き添いをお願いします。
- ② 緊急連絡が予想される場合は, 当日の連絡先をお子さんに伝えておいたり, 職場へ連絡の了解を取っておいたりしてください。
- ③ 学校でも地域の様子をつかみますが, 危険な状況について児童の安全を守るために素早い情報提供をお願いします。
- ④ 台風等の接近が予想される場合, あらかじめ給食が取りやめになることがあります。その場合, 「弁当」の準備をお願いすることがあります。

## 3 緊急時の連絡について

- (1) 緊急時に一斉メール配信をします。“すぐメール”の登録を速やかにお願いします。
- (2) 緊急連絡先などに変更があった場合は, 直ちに学校(担任)へ連絡をお願いします。

竹鼻小学校 TEL 392-3000